

受講者募集 二葉園ボランティア セミナー

～子どもたちとのふれあいボランティア!～

二葉園は、東区光町の広島市こども療育センター内にある肢体不自由児の通園施設です(対象2～6才)。このセミナーで地域ボランティアの方との交流を通じ、ふれあい、社会参加の機会を広げていきたいと思ひます。かわいい子どもたちに会いに来てください。

日時:平成28年2月9日(火)
9:30～12:00
会場:広島市こども療育センター二葉園
(東区光町2-15-55)

内容:「二葉園」の紹介
子どもたちとの交流
参加費:無料
申込〆切:2月8日(月)12:00

参加者募集 第4回 ボランティア交流サミットひろしま

～会って話してつながろう!!～

日時:平成28年2月13日(土)10:30～15:45(受付10:00～)
会場:広島産業会館 西展示館 第2・3・4展示場
(広島市南区比治山本町16-31 TEL:082-253-8114)

内容: 広島修道大学 Eフロンティアによるレクリエーション
ボランティア団体によるブース出展・リレートーク
交流タイム、アトラクションなど
参加対象: ボランティア活動、市民活動をしている人、興味・関心がある人、
福祉教育を推進している人、関心がある人
申込締切:平成28年2月8日(月)



ボランティア募集

広島市手をつなぐ育成会東区支部

"お楽しみ会" ボランティア募集中!

レクリエーションやゲームの運営をお手伝いしてくれるボランティアさんを募集しています。



日時:平成28年2月14日(日)9:00～15:00
会場:東区総合福祉センター3階 大会議室
(東区東蟹屋町9-34)

内容: 障害のある方(18才以上)と一緒に楽しみ会に参加、運営補助など
レクリエーションゲーム、昼食、クイズ的当てゲーム、演芸大会、ビンゴゲームなど
備考: 昼食、交通費(一律500円)あり

・・・平成28年度 ボランティア活動保険・・・

「そろそろ更新のご準備を！」

現在加入中のボランティア活動保険の補償期間は、平成28年3月31日までです。ボランティア活動登録をされている社会福祉協議会で平成28年度の加入手続きを行ってください。(印鑑をご持参ください)。

	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	300円	450円
天災タイプ	430円	650円

※詳細につきましては
お申込時にご確認ください。



掲載記事に関するご意見・ご感想、各講座などへの参加申込につきましては、東区社会福祉協議会までお問合せください。(TEL:263-8443/FAX:264-9254)
※ 東区総合福祉センターへお越しの際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。

東区ボランティア活動情報紙

みちしお



平成28年1月163号

<編集・発行>

社会福祉法人 広島市東区社会福祉協議会
東区 ボランティアセンター

〒732-8510 広島市東区東蟹屋町9-34

東区総合福祉センター4階

TEL (082)263-8443

FAX (082)264-9254

E-mail: higashi@shakyohiroshima-city.or.jp

<http://www.shakyo-hiroshima.jp/higashi/>



きんちがい!みんちがい!遊んちがい!

東区ちゃいちゃいまつり

～楽しさいっぱい!来てみんちがい～

とき 平成28年3月13日(日)
10:00～15:00

ところ 東区総合福祉センター 3・4階
(東区東蟹屋町9-34 東区役所となり)

～内容～

ステージ/喫茶・飲食/
模擬店・自主製品販売/
福祉体験/被災地応援/
遊びのコーナーなど

ちょっとだけでも
ボランティア募集中!



まつりを盛り上げるため、
“ちょっとだけ”お手伝い募集中!

- 2/22(月)、3/2(水)、3/8(火)
10～12時・13～15時
〈内容〉事前準備(遊びのコーナー準備、看板、POP作成、のぼり設置など)
 - 3/11(金)10～12時・13～15時30分
 - 3/12(土)10～12時
〈内容〉会場設営、飾りつけなど
 - 当日3/13(日) 9～16時(数時間でも可)
〈内容〉各コーナーの手伝いなど
(模擬店・福祉体験・遊び・被災地応援コーナーなど)
- ※活動内容・日程についてのご質問などはお気軽にお問い合せください。

お願いしま〜す!



ちょっとだけでも
遊休品募集中!



東区ボランティアグループ連絡会のボランティア活動資金作りのために、お家に眠っている遊休品を“ちょっとだけ”ご寄付いただけませんか。

★遊休品

洗剤、タオル、食器などの日用雑貨
※未使用限定

★食料品

賞味期限内の調味料、酒、缶詰等

★電化製品(新品限定)

※古本・古着は収集していません。

<問合せ先>

東区ちゃいちゃいまつり実行委員会事務局 ■ 東区社会福祉協議会 TEL:263-8443 / FAX:264-9254

受賞おめでとうございます

【厚生労働大臣表彰】 手話サークルWa

「転勤してきて知人もいなかった時、手話講座に参加し、広島初の友達は手話メンバー」、「職場に聴覚障害の方がいるので」、「趣味のバイクの集まりに来ていた聴覚障害者のグループに声をかけたくて…」と手話を始めたきっかけは様々です。そんなメンバーの手話への思いが昭和63年からずっと続いています。

以前は、障害者の差別撤廃運動の署名活動やおりづる国体の手話通訳など、様々な障害者支援活動にも積極的に参加されていたそうです。毎週の定例会や年2回の聴覚障害者の交流イベントを通じて、各メンバーはそれぞれの気持ちに添ったやり方で手話を続けています。



賞状と記念品（お盆）を囲んで記念撮影

活動日時：毎週水曜日 13:30～15:30
活動場所：温品公民館



【広島県社会福祉協議会会長表彰】 東区タイムボランティアふれあい

「資格もないけど、自分にも何かできることはないかな…」と不安な様子で相談に来られたメンバーさん。“ふれあい”に加入されてしばらくすると、とにかく明るく、楽しく、忙しい(?) ボランティアに大変身!メンバーは40～80代の女性で子&孫育て、仕事、介護の経験や趣味など、色々な共通の話題で盛り上がり、ボランティアを通じて新しい友だちになれるみたいです。

そんな皆さんの活動の一つ、スマイル中山の昼食作りのお手伝い“ふれあいランチ!”この日を楽しみにしている利用者も多く、おいしい昼食が食べられるので普段よりも通所者が増えるそうです。

「皆で楽しく作った手芸品を作業所の方に喜んでもらえると思うと張り合いがでます!」と、つくしんぼ作業所のために月1回カゴ編みなどもしています。

忙しい中でも自分のペースに合わせて、楽しみながらボランティアをしている皆さんは、いつまでも若く、輝いて見えます。



“ふれあいランチ”調理中。今日はご馳走ちらし寿司!スマイル中山での1コマ

- ～活動内容～
- 定例会 (2カ月に1回/第1月曜10～12時)
 - 子育て支援
託児、オーフンスペース見守りなど (月2～3回)
 - 作業所支援
スマイル中山昼食作り“ふれあいランチ”(月1回)
つくしんぼ作業所へ手芸品提供 (月1回)

～趣味や特技を活かしてボランティア!～

東区障害児親子教室 ちゃいちゃいくらぶ スケート教室ボランティア 広島修道大学アイスホッケー部

平成19年度から始まった障害児対象の“ちゃいちゃいくらぶスケート教室”は、広島修道大学アイスホッケー部（以下、修大ホッケー部）の活躍なしには語れません。参加者の安全確保のため、スケートのできるボランティアをさがしていたところ、縁あってサポートをしてくれることになりました。

メンバーは大学からホッケーを始めた初心者ばかりですが、スピード感のある走りはとても格好良く、スケートリンクだけでなく、陸上練習にも真剣に取り組んでいる体育会系の真面目なクラブです。

東区障害児親子教室ちゃいちゃいくらぶとは
障害のある子どもたちが長期休暇中などに、様々な体験を通して親子で楽しく過ごせることを目的に開催しています。

～ちゃいちゃいくらぶ スケート教室～
日時：平成28年3月28日(月)
会場：広島ビッグウェーブ



社会人との合同練習中の1コマ。初めてのホッケー練習見学は寒かったですが、みんなの熱さが伝わりました!

子ども向けスケート教室のボランティアにも参加されていますが、障害のある子どもと関わった経験はほとんどなく、最初はどうか接していいかわからなかったそうです。回を重ねるごとに、子どもへの声掛けや関わり方にも慣れ、滑るのを怖がっている子にも自然に寄り添ってくれます。

恐る恐る押していた氷上の車いすも、風をきってジュンジュンと加速し、普段絶対に体験できないスピード感に子どもたちは大興奮です。

キャプテン鹿内さんは「子どもたちはスケートをする機会があまりないと思うので、私たちと一緒に滑ること、氷に乗る楽しさを知ってほしい!」という意気込みで3回目の参加に臨みます。その思いをきっと後輩たちにも受け継いでくれるでしょう。



昨年の様子

フリースペース・スマイル中山 菜園ボランティア スマイル菜園は今日も豊作!

数年前、「定年退職を機に何かボランティアを!」と相談に来られた西谷忠さん。趣味は登山、料理、園芸等々。そこでひらめいたのが、スマイル中山（障害者の通所施設）の荒れ地。施設の奥は大人の背丈を越す雑草が生い茂るジャングル!河合所長が「有効活用したいけど手が回らなくて…」とつぶやいていたのを思い出し、西谷さんに開拓を依頼。

草刈り、土作り、種まきを週1回のペースで行い、今ではじゃがいも、にんじん、キャベツ、大根…、薪に菌を植え、しいたけ栽培まで!旬の野菜が次々収穫されようになりました。

今では、施設で作る昼食にも西谷さんが作った新鮮な野菜が使われています。収穫に合わせてメニューが決まることもあるとか。作業所のメンバーも、時には一緒に農作業をするようにもなったそうです。

スマイル菜園で野菜の話しをする西谷さんは、とても生き生きとされていました。



私が作っています!



1年間で17種類もの野菜が収穫されるそうです!

メンバーと土作りに汗を流しています。